

2018年業界十大ニュース、 業界川柳ベストテン

第1位 「流通改善ガイドライン」国が主導 4月に運用開始

第2位 IFPW会長に卸連 鈴木会長就任 2020年東京総会開催決定

第3位 自然災害の多発 ~流通体制の危機管理~

第4位 消費税10% 3年連続薬価改定へ

第5位 本庶佑教授ノーベル医学生理学賞受賞

第6位 スペシャルティ市場の拡大と流通形態の多様化

第7位 災害級の猛暑 熱中症者過去最多

第8位 遠隔診療・オンライン服薬指導特区でスタート

第9位 長期収載品の薬価引き下げルールが新たに導入される

第10位 働き方改革スタート



今年も残り少なくなりました。今年には地震や台風、大雨などの自然災害が猛威を振るい、各地に被害をもたらしました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

一方で、今年は注目度の高いスポーツの大会が開催され、スポーツ選手の活躍が目立ちました。2月に行われた平昌五輪で銅メダルを獲得したカーリング女子代表は、試合中に話す「そだねー」やハーフタイムにおやつを食べる「もぐもぐタイム」などが注目されました。6~7月に行われたサッカーワールドカップ・ロシア大会では、コロンビア戦で決勝ゴールを決めた大迫選手の活躍から「(大迫)半端ないって」という言葉が流行しました。他にもテニス全米オープン初優勝の大坂なおみ選手、米メジャーリーグで投打の「二刀流」で活躍した大谷翔平選手がアメリカンリーグの新人王を受賞し話題になりました。

医薬品業界では、1月、国が主導する『医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン』が流通改善の取組みを加速するために医政局長と保険局長の連名で通知されました。4月には診療報酬、介護報酬の同時改定及び「薬価制

度の抜本改革について「骨子」に基づいた薬価改定が実施され、新薬、長期収載品・後発品の薬価などが厳しく見直されました。また、2019年10月の消費税率引上げに伴う薬価等の改定について、中医協において議論が重ねられ、年内に骨子がとりまとめられることになっています。

10月にIFPW(国際医薬品卸連盟)総会が米国・ワシントンD.C.で開催され日本から57名が参加しました。総会の前理事会で鈴木賢卸連会長がIFPW会長に選任されました。次回の総会は2020年10月に東京で開催されます。

このように今年もいろいろなニュースがありました。これらの話題を中心に例年同様、「業界十大ニュース」「業界川柳ベストテン」を募集しました。今年の川柳のテーマは「流通改善ガイドライン」「厳しい薬価再算定」「AGの躍進」「文書改ざん」「米朝会談」「スポーツ界の出来事(パワハラ、大坂なおみ、大谷翔平、そだねー、半端ないって)」としました。11月下旬に締めきり、厳正なる審査の結果、ここにベストテンを発表します。

2018年 業界川柳ベストテン

- 第10位** 米朝って 落語の事?と 祖母が聞く
- 第9位** 若者が 心開くの LINEだけ
- 第8位** 半端ない 売上あがれば 再算定
- 第7位** 改善を しても仕切価 上げられて…
- 第6位** 被災地の 卸の活躍 半端ない
- 第5位** 「そだねー」と 忖度だらけの 打ち合わせ
- 第4位** お小遣い 薬価通りに 再算定
- 第3位** 効率化 残業時間を 省タイム
- 第2位** ノーベル賞 受賞と同時に 再算定
- 第1位** 改善へ 卸の決意 半端ない

